



広報

うまじ

第253号



平成22年6月1日発行



そろそろ煮えたかな？

5月12日 新入生歓迎遠足(馬路温泉下河原にて)

上治村政第4期スタート……………	2
H21年度馬路村表彰・ヘリポート完成……………	3
村の新しい力・風……………	4・5
おらが村の学校便り⑤……………	6・7
Dr.宮崎Twitter!(つぶやき)……………	8
Hello! ナオミよ!……………	9
議会だより……………	10・11

目次

森林(もり)の市……………	12
家庭医道場2010inごっくん馬路村……………	13
続・馬路村の巨樹名木⑨……………	14
馬路村のみなさん元気ですか。(スリランカより)……………	15
馬路村俳壇・お知らせ……………	16
6・7月むらの行事予定表……………	17
村のできごと・村内あちらこちら……………	18

上治村政 第4期スタート

「小さな村に大きな未来を」



馬路村長 上治 堂司

「4月の村長選挙におきましては、多くの皆様の温かいご支援をいただきまして、4期目のスタートをきる事ができました。心よりお礼申し上げます」

平成10年から3期12年間、村政の舵取り役をさせていただき、皆様のご理解、ご協力により、「元気で明るく、小さくても輝く村づくり」に全力で取り組んできました。そして、これらの取り組みは、全国の多くの地域や団体から高い評価をいただき、馬路村の名前は広く全国に知られるようになりました。

これも村民の皆様がふるさと馬路村を愛し、そしてしっかり頑張つて地域づくりを行ってきた成果であり、心から感謝いたします。

私は、基本政策として①赤ちゃんの元気な泣き声のする村、②子どもたちが明るく遊び学ぶ姿のある村、③人々が生き生きと働く姿のある村、④お年寄りの笑い声の絶えない自立した幸せな村、の5項目を掲げ村づくりを進めてまいりました。

特に地理的、地形的条件の不利な馬路村が存続し、発展していくためには、定住人口の増と交流人口の拡大が重要であります。

任期満了に伴う村長選挙は、4月6日に告示され、現職の上治堂司氏(55)が4期連続で無投票当選を果たしました。

村では地域の資源を活かし、林業・農業・観光を産業の柱として、生産・加工・販売に努力し、これにより一定の雇用の場は確保できつつあると考えています。

これらの就労者の方々の村への定住を促進するために、公営住宅等の整備を行ってきましたが、今年度は更に定住希望者に対して宅地の造成・分譲を計画しております。

馬路村のような小さい自治体を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。村民の皆様の声聞きながら、「小さい村に大きな未来を」をキャッチフレーズにこれからの4年間、更に高い目標を持って村政に取り組みます。そして、今まで以上に住民の方々の健康・福祉の増進、住環境の向上、少子化対策、産業振興



▲花束と職員に迎えられ4期目初登庁(4月22日)

の推進を図っていきます。特に、少子化対策は全国的にも大変難しい問題でありますが、村の重要課題として取り組めます。結婚を望む独身者や子どもを抱える家庭、事業所、医療機関などと幅広く意見交換を行い、施策に反映させていきたいと考えます。今後とも、「小さくても輝く村」、「安心して暮らせる村」を目指し誠心誠意頑張つてまいりますので、引き続き村政への温かいご支援・ご協力をよろしく願います。

平成21年度 馬路村表彰

お二人の功績をたたえ、平成22年3月31日馬路村表彰規定により、馬路村コミュニティセンターで表彰されました。



山崎 容臣さん

◆馬路村表彰◆

地方自治の発展、その他の公共の福祉に関し、特に功績の顕著な方を毎年3月に表彰することを目的としています。



武井 孝榮さん(代理 武井 君江さん)

山崎容臣さんは、昭和45年4月に馬路村消防団魚梁瀬分団に入団以来、平成7年からは馬路村消防団魚梁瀬分団長、平成11年からは馬路村消防団副団長として活躍され、平成16年3月に退団されました。

この間、34年間の永きにわたり、馬路村消防団員として、地域の消防水の強化発展に努め、災害防止に多大な貢献をされました。

武井孝榮さんは、昭和55年から平成21年まで29年間「あめぐ」の生産と販売に取り組み、本村の水産業の発展に尽力されました。

また、平成8年から平成21年まで13年間東川区长として、地域の発展と住民相互の親睦に中心的役割を果たし多大な貢献をされました。

☆ヘリポート完成☆



◀防災ヘリコプター「りょうま」



かねてから懸案であった馬路地区における緊急用のヘリポートが完成しました。

日浦地区の上部に位置し、安芸市との連絡林道奥栗一谷線沿いで、馬路村字金林寺山にできあがりしました。

この場所は、馬路診療所から距離で2.5km、車で約5分の場所にあります。

馬路地区では、今まで村民グラウンドを非常用緊急ヘリポートとして使ってきましたが、消防団による土の巻き上げ防止として散水が必要であったこと、また、風向きによりヘリコプターの離発着に影響があったことなど、緊急時対策として十分な対応ができない状態でした。

急患などの対応では今以上にスムーズなヘリコプター搬送が可能となります。

診療所から車で約5分

村の新しい力・風

風薫る4月、私たちの村に新しい力が加わりました。役場では、5人の職員、(内1人県職員)また、診療所には宮崎医師が着任し、村の医療現場で力を発揮してくれています。学校では、8人の新着任教職員が、子どもたちの成長を願い、時にやさしく、時に厳しく教育されています。小さな村の大きな力となる皆さんをご紹介します。

- ①前任等
- ②担当・担任
- ③抱負など

馬路小学校



まつい けいこ
松井 恵子

- ①芸西小学校
- ②1年生担任
- ③馬路村の豊かな自然と元気いっぱいの子どもたちからパワーをもらって、くねくね道の通勤にも少しなれてきました。70の瞳がキラキラ輝いている馬路小の子どもたち。その一人ひとりが大きな花を咲かせられるように共に励んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願います。



にしむら ゆき
西村 有希

- ①中川内小学校
- ②養護講師

馬路中学校



ひろた あらた
弘田 新

- ③緑豊かなこの馬路村で、元気いっぱいの子どもたちの心と体の健康について、考えていきたいと思っています。どうぞよろしく願います。

- ①奈半利中学校
- ②2年生副担任(講師)
- 英語補助・全学年体育・美術・野球部・小5・6年生体育
- ③本年度からお世話になります。講師3年目で、まだまだ経験が浅いですが、子どもと本気でぶつかり、向き合っていきたいと思っています。

授業第一ですが、野球を通していろいろな角度から子どもに刺激を与えながら、お互いに認め合っていきたいです。よろしく願います。

魚梁瀬小学校



かがわ よしえ
貝川 佳恵

- ①新卒
- ②全学年補助(講師)
- ③昨年香川の大学を卒業し、ふるさとの高知に帰ってきました。魚梁瀬のかわいい子どもたちと温かい村の人たち、自身の五感を感じることができ、豊かな自然に囲まれ、初めての着任地が魚梁瀬であることを本当に幸に思います。子どもたちと一緒に、自分も大きく成長できるように一生懸命頑張ります。よろしく願います。



みき きむら
三木 まゆ

- ①高知海洋高等学校

魚梁瀬中学校



さかもと きみお
坂本 公男

- ②養護講師
- ③自然豊かな魚梁瀬で元気いっぱい笑顔があふれる子どもたち・魚梁瀬の自然のよさに優しく迎え入れてくださる地域の方々との出逢い、日々ここに來れて良かったなあ実感しています。子どもたち一人ひとりが心身共に健やかに成長できるような微力ではありますが精いっぱい努めさせていただきます。どうぞよろしく願います。

- ①田野中学校
- ②教頭・全学年体育
- 小6年生社会
- ③着任後2カ月余り、素直な子どもたちや温かい地域の方々、そして豊かな自然に囲まれ、母校で勤務する幸せを毎日感じています。

かつて私がこの魚梁瀬の皆様方に夢を育てていただいたように、地域の皆様方と力を合わせ、魚梁瀬の子どもたちの夢を育て、子どもたちが夢



もりた そういち
森田 聡一

に向かつて頑張ることができるよう、一生懸命頑張ります。どうぞよろしく願います。

- ①羽根中学校
- ②1・2年生副担任(講師)
- 社会科・野球部
- ③4月から自然いっぱいの中で気持ちよく過ごしています。分からないことばかりで驚くこともありましたが魚梁瀬の人々に温かく迎えてもらい本当に感謝しています。至らない点多々あるかとは思いますが、何卒よろしく願います。



まつい きみ
小松 紀美

- ①安芸中学校
- ②1・2年生副担任
- 英語・美術
- 小5・6年生外国語活動
- ③6年ぶりに再び魚梁瀬に勤めさせていただくことになりました。よろしく願います。

役 場



診療所医師
みやざき おさむ
宮崎 修

4月から診療所で働くこととなりました。

これまで病院や診療所に勤務して、主に内科を中心に診療し内視鏡の勉強をしていました。病気のことは何でも気軽に相談してください。

趣味はスノーボードとドライブ、旅行、サッカーです。マジック、コーラスなど何でもやります。妻と長男の3人家族です。よろしくお願います。



産業建設課
ささき けいすけ
笹原 啓介

はじめまして。

出身は、四万十市で、沈下橋がある佐田という地区になります。

趣味は、バドミントンをやっています、近隣の市町村さんへお邪魔しております。

馬路村の印象としては、自然豊かで地域内の連携が密に行われており、村の活性化

のために非常に前向きに取り組まれていると思っております。微力ではありますが、村の取り組みに少しでも、貢献できるように頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



保健師
おしま めぐみ
小島 恵

馬路村の皆さんとの出会いを大切にしながら、住み慣れた地域でいつも元気で生活していきたいように支援していきたいと思えます。

慣れるまでご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いたします。皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



産業建設課
あんじ しろ
安養寺 史一

趣味はドライブと音楽鑑賞、あとは野球です。

馬路村に帰ってこられて楽しく仕事できています。これから村の一員として、仕事に野球に遊びに全力投球して

いきたいと思います。みなさんよろしくお願いたします。



保健師(中芸広域)
まえだ みやび
前田 未耶美

保健師として、馬路村に帰ってきました。

普段は、広域連合へ勤務していますが、できる限り村の保健事業や行事に参加させていただきたいと思っています。そこで村民の皆さんにお会いできることを楽しみにしています。よろしくお願いたします。



健康福祉課
とよた あやこ
豊田 綾子

4月から健康福祉課に配属されました。今、福祉・年金を担当しています。窓口に近い席にいますので、お気軽にお声をかけてください。

私は、元々は祖母が魚梁瀬におり、幼い頃から度々遊びに来ていました。なので、愛着のある馬路村に来ることができて嬉しいです。

馬路村をもっと知りたいですし、住民の方のお顔とお名

前を早く覚えてほしいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



お世話になりました

- 馬路小学校 武井 典子(安田小) 今井 亜弥(四万十市東山小) 植村 久美
- 馬路中学校 公文 英博(室戸中)
- 魚梁瀬中学校 前田 久尚(企業研修) 百々 邦理(田野中) 寺内 陽香(中川内中)
- 魚梁瀬小学校 江島 ゆかり(佐喜浜小) 野村 眞理
- 役 場 包國 佐恵子(中芸広域連合) 前田 悟(県林業振興課) 村尾 典子(退職)

身近な相談相手です



知的障害者相談員

山中 芳さん(日浦)
☎44-2449



身体障害者相談員

山崎 雅朗さん(魚梁瀬)
☎43-2277

本年4月から、お二人の相談員さんが活動しています。障害のある方の身近な相談相手となり、地域で安心して暮らせるように行政などに働きかけを行います。

心配なことや困ったことがありましたら、声をかけてください。



おらが村の学校便り⑤



馬路小学校・魚梁瀬小学校は、「春の遠足」をはじめ、新学期の様子、中学校は、馬路・魚梁瀬合同で行った修学旅行の様子をお伝えします。

馬路小学校

♪どきどき参観日♪

4月25日(日)今年度初めての授業参観が行われました。その中の1年生と6年生の様子をお知らせします。

1年生

見に来てくれたお家の方に良い所を見せようと張り切っていた1年生!

「あいうえおのうた」をリズムに合わせて元気いっぱい音読し、大満足。

後ろで、はらはらどきどきのお家の方に手を振る余裕も見せていました。もう、すっかり小学校の一員です。



▲元気に音読をしています

6年生

さすが最上級生の6年生! 算数の分数の授業では、落ち着いた授業態度で学習を深めていました。自力解決からお互いに思考の共有をし、問題を解決する学習形態です。

その後、班になり、共に学ぶことができている学習においても馬路小学校のリーダーとしてがんばっています。

♪わくわく春の遠足♪



さあ勝つぞ!

あいにくの雨で体育館での遠足になりましたが、児童会の計画のもと、自己紹介ゲームの後、各学年を交えた班で「春の花ビンゴゲーム」「一休さんぞうきんリレー」などで大盛り上がりで楽しいひと時を過ごしました。

最後の「王様じゃんけんゲーム」では、じゃんけんの強い校長先生に苦戦していました。最後には全員がおやつをゲットでき、大喜びしました。班の団結はもちろんのこと、馬路小学校みんながよりいっそう仲良しになりました。

♪新入生入学♪

魚梁瀬小学校



よいしょ! よいしょ!

今年、待望の1年生1名が入学してきました。休み時間は上級生と一緒にボール遊びやブロック遊びをしています。男子ばかりの3、4年生はもちろん、女の子がいる5、6年生や中学生とも楽しそうに遊んでいます。

勉強は、算数が大好きで、数の学習はカードを使ってゲームをしながらがんばっています。生活科では、学校探検をして、立ち入ったことのない教室ものぞきました。いろいろな先生にあいさつしたり、話をしたりし、新しい発見がいっぱいでした。また、畑を耕して大好きなトマトやサツマイモ、ナスなどの野菜を植え付けし、収穫を楽しんでいます。

♪春の遠足♪

毎年、春の遠足は魚梁瀬キャンプ場で、5、6年生が考えたゲームや、水遊びをして過ごしていました。5月7日の遠足当日はあいにくの雨のため、学校内でゲームやレクリエーションをして楽しみました。

体育館では、5、6年生が計画した「座りおに」「凍りおに」などをしてみんなで走り回り、汗を流しました。次に、オープンスペースでは、先生が企画したステレオゲームに漢字クイズ、カレー作りゲームなどをして、みんなが楽しむことができました。

また、今年、川原の活動を変更した中学生も学校内での遠足となり、小学生にお昼ご飯を作ってくれました。メニューは、ハヤシライスとフルーツポンチ。小学生たちは、「おいしい、おいしい」と、2回、3回とおかわりをして食べていました。



▲罰ゲーム中



▲ジャンケンポン!

待ちに待った修学旅行

〜東京見物に出発!〜

4月21日から、馬路中22名と魚梁瀬中6名の2、3年生が3泊4日の修学旅行に行ってきました。

今年行き先は首都・東京。普段はできない、数々の体験と少しの成長を、お土産に持って帰ってきました。



▲日本銀行前

【1日目】龍馬空港から羽田空港へひとつ飛び。空の旅は初めてという生徒がほとんどで、緊張と興奮のなか修学旅行がスタートしました。

羽田空港から大型バスに乗り、初めに「日本銀行」を見学しました。40億円相当の札束のかたまりに驚いたり（もちろん見本ですが）実際に使われていた地下金庫にも入りました。隣接する「貨幣博物館」を見学したあとは、両国国技館の隣に建つ「江戸東京博物館」で人々の暮らしの移り変わりや、東京大空襲につ

いて学びました。夕食後には、都庁の最上階からまばゆい東京の夜景を眺め、1日目を終えました。

【2日目】まず「最高裁判所」を見学しました。重厚な建物に圧倒されながら中へ。傍聴席で話を聴くという貴重な体験をしました。次に訪れた「国会議事堂」では、衆議院の中谷元さんの議員室へ案内していただき、中谷さんの椅子にも座らせてもらって、記念写真をパチリ。ちよつぴり議員さんの気分を味わいました。



▲国会議事堂前

午後は、原宿商店街にあるアロマのお店「生活の木」で、馬路産のゆずを使ったケーキ



キ形の石けんを作りました。専務さんから馬路村との縁について聞いた生徒たちは、東京と自分たちの村とのつなが

りに驚いた様子でした。

この日、移動手段として体験した地下鉄では、はぐれなように必死で友達や先生の背を追いかけていた生徒たちも、ホテルに向かうころには人の波にも自然に歩調を合わせ、どんどん進み、初めの心細そうな顔が、少しくましくなつたように思えました。



▲築地場外市場で朝食



▲ディズニランド

イツリーを車窓見学しながらお待ちかねの「東京ディズニランド」へ。シンデレラ城の上には花火が上がるころまで、たっぷり楽しみました。

【4日目】最終日、まず向かったのは、お台場です。少し散策したあと、いよいよフジテレビの見学に。スポーツキャスターになりきったり、アニメの吹き替え

をしたり楽しい体験ができました。

最後の見学先「日本科学未来館」では、宇宙船の中を体験したり、ロボットとふれあったりと科学技術の最先端を学ぶよい機会となりました。

忘れていたお土産を羽田空港で買い求め、いよいよ帰路に。龍馬空港に到着するとほっとした顔になり、久しぶりに見た自然あふれる高知の景色にあらためて感動していました。



▲フジテレビ前

〈生徒の声〉

☆（飛行機が）飛び立つ瞬間絶叫マシンのようでした。雲の上に出たとき、快晴で言葉が失つくらいの絶景でした。雲が手に届くような眺めはすばらしかったです。

☆東京都庁で夜景を見ました。馬路村のような山の中で静かな夜を見るのではなく、また違った都会の景色を見ることできました。

☆最高裁判所では天井がとても高いなあと思いました。今でもニュースなどで見ると僕もあの傍聴席に座っていたんだなあと思います。

☆馬路中学校の女子とたくさん交流を深められて、仲良くでき、一番うれしかったです。魚梁瀬に帰ってきて空気がすごくおいしく感じました。



▲最高裁判所前



今年4月から馬路診療所に来ました宮崎です。馬路村に来て2カ月が経ち、少しずつですが村の生活にも慣れてきました。今回は『咳』について書いてみたいと思います。

『咳』

一般的に『咳』といっても様々なものがあります。むせこんで出る咳、痰がからむ咳、乾いた咳、夜に起こる咳、朝方に起こる咳などなど…。痰がからんだ咳は『湿性咳嗽』といい風邪や気管支炎など気道の炎症が原因でみられます。コンコンといった乾いた咳は『乾性咳嗽』といわれ、変わった気管支炎や薬の副作用などでみられます。

最近、慢性咳嗽といったものが注目されています。何週間も咳が続いている場合はこの疾患の可能性が高いです。慢性咳嗽にはいくつか種類があり、『副鼻腔気管支症候群』、『咳喘息』、『アトピー咳嗽』が三大原因といわれています。

『副鼻腔気管支症候群』

副鼻腔炎という病気をご存じでしょうか？以前は蓄膿といわれていました。蓄膿と慢性気管支炎は合併しやすいともいわれています（慢性気管支炎については後述します）。痰がからむような咳が長期間持続していて、鼻水・鼻づまりがある人や蓄膿の既往がある方は注意してください。基本的には抗生物質と痰きりの内服で治療します。治りにくい蓄膿の場合は一度耳鼻科で診察してもらう方がいいかもしれません。

『咳喘息』

気道が過敏になり、ちょっとした刺激で咳が出ます。長い間咳が続き、朝方にひどくなったりします。痰がからまない乾いた咳をします。よく咳が出て病院に行っても薬をもらっても咳が治らないといって受診されることが多いようです。喘息のようなヒューヒューといったりせず、呼吸困難も伴わず、呼吸機能も正常、主に咳だけの症状が続きます。気管支を拡げる薬が有効であることが多く、放置すると本当の喘息になってしまう可能性があります。

『アトピー咳嗽』

前述の咳喘息と似た症状を示しますが、気管支を拡げる薬が効きません。アレルギーの薬やステロイドの内服などが効果があります。

続いて…

その他の代表的な治りにくい咳を紹介します。



『感染後咳嗽』

気管支炎や上気道炎、ウイルス性の感染（いわゆる風邪など）になり、治療を受けて熱やのどの痛みなどは良くなっても、咳だけが続く場合があります。気管の炎症のあとに粘膜が過敏となって起こります。気管支を拡げる薬や吸入ステロイドなどが効果的です。

『慢性気管支炎』

はっきりとした原因はわかっていますが、喫煙や大気汚染が原因ともいわれています。喫煙は正常な気管支の機能を低下させるため、慢性的に咳が続きます。気管支の慢性的な炎症があるため、気道分泌が亢進し痰がからんだ咳をします。喫煙者は禁煙が一番の治療です。

単純に咳といっても様々な病気が隠れていることがあります。寒暖の差の激しい日々が続いています。くれぐれも体調には気をつけてお過ごしください。

～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～

先日、ウマジック倶楽部に誘われてマジックのショーを見てきました。たくさん道具を買いましたが、うまく見せるのが難しい…。プロのマジシャンのショーを見た後はなぜか自分もできる気になってしまいますよね…。人に見せられるぐらいには上達したいと思います。タネが見えてもご愛嬌ということで。

～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～



外国語指導助手 ナオミ・クロスビー・イワサキ
(アイルランド ダブリン出身)

“10年ぶりの横浜”

先日、私は横浜の親類を訪ねました。叔父の家族が横浜に住んでいるのです。叔父の家族は、奥さんと3人の子ども（つまり、私のいとこです！）26歳の「伸一郎」24歳の「康幸」20歳の「春奈」の5人です。前回、私が横浜を訪れたのは10年前。

その時は、彼らとあまり話ができませんでした。なぜかというと、私が日本語を話せなかったから。しかし、今回は違います。いろいろなことを話すことができました！何度も辞書を使いましたが…。



▲中華街でお買い物

左からナオミ、康幸、叔父、叔母



中華街でお買い物



私は、馬路村の柚子製品をいろいろお土産に持って行きましたが、彼らは小さな馬路村でこんなにもたくさんの製品を作っていることにとても驚いていました。私は、初めて柚子製品を知ったとき、それほど不思議に思わなかったような気がします。

横浜の観光地を一緒に回りました。まず、横浜の「中華街」に行きました。そこは少し奇妙で、まるで、中国の街の中を歩き回っているような感じがしました。

たくさんのレストランがあり、餃子やラーメン、フカヒレスープが売られていましたし、土産店も多く、餃子やパンダのおもちゃなどが並べられていました。昼食はもちろんおいしい中華料理を食べました。



次に、横浜港のシンボルともなっているマリントワーに行きました。そこは、世界で一番高い灯台（灯台の機能は2008年9月1日廃止）で、展望台からの眺めは最高でした。晴れた日には富士山が見えるそうですが、残念ながらこの日は曇りでした。

横浜のみなとみらいにある都市型遊園地「コスモワールド」にも行きました。そこで、一番人気のアトラクション「コスモクロック21」に乗りました。直径100mもある世界最大の時計機能付大観覧車で、ここから見る風景もすばらしかったです。

親類と楽しい時間を過ごすことができ、本当に幸せでした。長い期間会ってなかったのですが、親しみを感じました。また、近いうちに横浜に行きたいと思っていますし、彼らが高知に来て、馬路村を訪れてくれることを願っています！



議会だより

No.120

3月定例会

平成22年3月定例議会は、3月4日から10日までの7日間の会期で開催された。4日は定例監査報告等の諸般の報告に続いて、平成21年度一般会計補正予算など5議案を審議、可決した後、18議案の提案説明が行われた。

5日から8日までは議案精査のため休会。

9日は一般質問を3氏が行った後、議案等の質疑、採決を行い、平成22年度当初予算や条例改正など、18議案と議員提出議案1件及び意見書2件を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

一般質問

一般質問には、3氏が立ち、次のとおり質問を行った。

(質問趣旨、執行部答弁要旨)

問 山中 隆議員

県では、尾崎知事が日本の健康長寿県づくり推進を掲げ、特別な予算措置を行うなど、健診受診率の低さや乳児死亡率の高さ等に対し積極的な姿勢を打ち出した。しかしながら、福祉の担い手は市町村であり県は脇役であるといっている。本村のような条件不利な中山間地域で福祉サービスをどうするのか問う。

答 村長

本村においても重点施策の取り組みのひとつに「住民の安全・健康・福祉の向上」を掲げ、関係機関と連携し様々な事業を行うこととしている。それぞれの市町村の人口規模によって方法や取り組み方は異なるが、本村では人口が少ないことで、よりきめ細やかなサービスができると考えている。

答 健康福祉課長

村では健康増進のため、平成18年から22年までを計画期

間とした「健康馬路21」を策定して、子どもから働き盛りを中心に生活習慣病予防を行い、村民一人ひとりの健康に対する意識を高め、村全体で健康増進を図る基本方針で取り組んでいる。様々な事業を実施し、馬路村で生き生きと暮らすことのできる持続可能な地域をつくる福祉サービスを行いたい。

問 山中 隆議員

近年、受動喫煙に対する配慮から世界的な禁煙対策が進んでいるが、村としてどのような対応をするのか問う。

答 村長

村では、健康増進法の施行を受け、公共施設では「禁煙」を基本に順次取り組んでいる。コミュニティセンター馬路のように営業を行っている施設では、受動喫煙にならないよう禁煙場所を設けるなど、分煙に取り組み、経営に影響がないよう対応している。また、各種団体等に対し、職場における受動喫煙、禁煙対策への協力要請も行いたい。

問 山中 隆議員

県教育委員会は、地域の教育委員会に対する支援や連携

を強化し、地域の実情に応じた施策に対し補助や人的サポートを行い、振興を図ろうとしているが、村の取り組み内容はどのようなものか問う。

答 教育長

村では県の教育版地域アクションプランで重点的に取り組むべき課題について、学校の意見を取り入れながら教育行政方針の見直しや予算処置に取り組んでいる。具体的にはキャリア教育の推進、小・中学校の連携教育の推進、基本的な生活習慣と家庭学習習慣の定着と基礎学力の定着、馬路村の地域生涯学習の活性化及び子どもの読書活動支援に補助を受けて取り組むこととしている。

問 山中 隆議員

教育委員会関係の諸行事について衰退の方向にあるが、今一度、教育長を筆頭に、村民の文化向上、体力増進に努力してほしい。

答 教育長

生涯学習活動は取り組むべき大きな課題である。人口減少やライフスタイルの変化による影響が考えられ、村民の閉塞感や孤独感への対応や、

要求される課題と必要な課題のバランスのとれた事業展開が求められている。22年度では生涯学習活動活性化事業を活用し、各部落に職員が出向き、地域と協働した取り組みで向上を図りたい。

問 山中 隆議員

定例監査結果で報告された種々の不備に対して、どのような対策がなされたかについて事後報告がなされるのか問う。

答 代表監査委員

今回の定例監査においては、主に公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律に関して十分でない点が見られた。これらの監査結果について、措置を講じた場合には、監査委員に対して報告の義務がある。今後は、その改善報告についても公表を行う。

答 副村長

監査において指摘をされた事項については、厳粛に受け止め改善を図る。また、必要な措置を講じた場合には、監査委員に報告する。

問 五味隆仁議員

県教育委員会では、「高知県教育振興基本計画」を策定

し乳幼児期から生涯を見据えた計画施策となっている。村においても「教育の構造改革」と「家庭・地域の教育力の再生」を柱とする教育行政の基本方針が説明されたが、村の重点的な取り組みを問う。

答 教育長

子どもたちの潜在能力を引き出し、個性を生かすためには、保育所、学校、保護者、地域が連携する必要がある。「教育の構造改革」の取り組みでは、キャリア教育、小・中一貫教育や中芸広域での教育研究会によって、学校間の連携、推進を更に進め、「家庭・地域の教育力の再生」への対応として、基本的な生活習慣を身につけ、予習復習習慣の定着によって学力向上を図る。

問 五味隆仁議員

魚梁瀬体育館や就業改善センター等の施設整備に対する教育長の考え方を問う。

答 教育長

施設関係では、学校施設等々、段階をおって耐震化と整備が進んでおり、耐震関係で残るは魚梁瀬体育館と就業改善センターとなっている。

魚梁瀬体育館は耐震補強が

困難で、平成22年度完成を目標に建替えを計画している。就業改善センターは、まず耐震診断を行う必要がある。隣接する公民館跡地に消防屯所との複合施設として、1階にホールを備えた建物ができないか村長部局に提案している。

問 岩城佳子議員

観光振興で計画している「ボランティアガイドの実践投入と育成」について、その内容を問う。

答 村長

村では、観光で訪れる人々をはじめ、様々な分野で多くの方々と交流を図るため、地域の資源をどのように説明し伝えるかが大事であるとの認識から、観光ボランティアの育成に取り組みむことにしている。

答 総務課長

21年度、ボランティアガイド養成講座の修了生は11名で、この中から自主的な組織として「むらの案内人クラブ」の発足が行われようとしている。村の案内人クラブは、案内を通じて村の良さに気づいてもらう手伝いをするもので、有料で村内の観光案内やバス等のガイドを計画している。村

として、バックアップするとともに、22年度も第2期ボランティアガイド養成講座を行う予定である。

問 岩城佳子議員

平成22年度の観光振興施策では、ハード面で町並み環境整備、森林鉄道の活用などの取り組みが見られる一方、ソフト面での対応はどう考えているか問う。

答 村長

情報発信基地として、ふるさとセンターが村の入り口になり、コミュニティセンター馬路、森林保養センター等々の観光施設がある。それぞれの場所が案内を受ける方、される方が大事である。予算化は行っていないが、観光ボランティアガイドなど、来られた方々とのふれあいを大事にと考えている。

議案と審議結果

3月定例会では24件の議案が審議され、全てが可決された。主なものは次のとおり。
○平成22年度馬路村一般会計予算ほか平成22年度特別会計の当初予算6件
○平成21年度馬路村一般会計

補正予算（第8号）ほか平成21年度特別会計の補正予算3件

○消防ポンプ自動車の購入について

○馬路村魚梁瀬森林保養センターの指定管理者の指定について

○馬路村釣り堀の譲与ほか関連条例の廃止

○馬路村特定優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例ほか住宅関連条例の改正2件

○馬路村議会委員会条例の一部を改正する条例 など

意見書

次の意見書2件を採択し、関係機関へ提出した。
○郵政民営化の抜本的見直しに関する意見書
○「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取り組みを求める意見書

議員の辞職について（報告）
新玉一心議員が、平成22年2月28日付けで、病氣療養のため議員を辞職しました。

第3回臨時会（4月19日）

議会組織編成のため、村づくり推進常任委員会、議会運営委員会、道路整備促進特別委員会の委員をそれぞれ選任した後、馬路村税条例の一部を改正する条例1件を可決し閉会した。

議会議員補欠選挙結果

平成22年4月11日執行の馬路村議会議員補欠選挙の結果、井上博俊、皆津由理の両氏が初当選しました。



住所 日浦
氏名 井上 博俊（57歳）
職業 無職



住所 魚梁瀬
氏名 皆津 由理（38歳）
職業 無職

森林(もり)の市



農協・エコアス馬路村・ 工芸センター出展

東京の日比谷公園で5月8日から5月9日の2日間にわたって開催された「平成22年度 森林(もり)の市」に農協のゆず製品、エコアス馬路村のバッグ、工芸センターの木製品などを出展しました。

育てよう未来へつなく豊かな緑

「森林の市は、4月29日のみどりの日を記念し、「育てよう未来へつなく豊かな緑」をテーマにした緑の感謝祭です。会場には、北は秋田県から、南は鹿児島県までの67事業所が軒を並べ、例年にないほどの来場者があり盛大で華やいだいイベントになりました。

「スーパークリックくん」、「ポ

ン酢しようゆ」など各種の製品を販売しました。非常に盛況で、準備していた商品の売れ行きは上々でした。特に、「ごっくん馬路村」は、森林の市での定番商品となっており、日ごろより少しでも安く購入できるという理由で、馬路村の出展を待ちわびていた方が多かったです。



▲モナッカバッグ



▲販売風景

「エコアス馬路村」は、「モナッカバッグ」の他、新製品のバッグなどを持ち込み、販売を行いました。バッグについては、「テレビや雑誌で見たことがあります」というお客さんが多くて、現物を目の当たりにすると、近づいてきて興味津々で見っていました。

工芸センターは、海外の

もり
「森林の市」は、木工品や農産物などの森林の恵みを販売することで、地域住民に自然の大切さを再認識してもらうイベントです。



▲会場の様子(東京・日比谷公園)

ごっくん

家庭医道場2010in馬路村

— 高知大学医学部家庭医療学講座 —



道場主：家庭医療学講座
あわたに 河波谷 敏英教授

3回目の開催

「地域医療って何？地域で求められていることは何か。家庭医道場の魅力は、外から与えるのではなく、自分の心で感じるもの。みなさんの感性と情熱に期待します」

道場主の阿波谷先生の学生さんへの提言でスタートした今年の「家庭医道場2010inごっくん馬路村」。村での開催は今年で3回目。コミュニケーションセンター馬路を主会場に、4月24、25日の2日間、高知大学医学部医学科・看護科生で地域医療を勉強したい熱心な学生41人と大学スタッフ78人が村を訪れました。「家庭医」とは聴きなれない言葉かもしれませんが、子どもから高齢者まで診察し、専門のないのが専門、いわばかかりつけ医。馬路診療所も小さな村の家庭医です。研修初日はまず、村のことを知ってもらうため、学生が

14班に分かれ、それぞれ村のスタッフが1人ずつ加わり、その案内でさまざまな自分が見せたい村を紹介しました。その夜は、約60人が集めた交流会も話が弾み、村の協力者は学生さんから若いエネルギーギッシュなパワーをもらって、いい刺激になっていました。



▲「たらの芽」と「こしあぶら」の天ぷらを初めて食する学生

翌日は、5つのテーマについて地域と医療を考える学習。そのひとつ「終末期を考える」では、村で生きることを希望したご主人さんの看護経験を話してくれた清岡潤子さん。「地域が小さいから、住民同士が日ごろからコミュニケーションが取れていてお互いの健康に気づき合える。総合病院も、そう遠くなく、この村に住み続けたいと思わせる村です」と熱く語ってくれました。

★協力してくださった村の方々★
岩城安夫さん・大野忠康さん・垣上圓介さん・上治純平さん
清岡潤子さん・清岡孝子さん・清岡敬二さん・清岡博基さん
四国勝さん・島田寛大さん・千葉小百合さん・中川万士さん
林義人さん・三宅眞理さん・山崎絵美さん・山田佳行さん
乾栄美さん
ありがとうございました

生活の中にある医療

全国的に医療従事者不足が深刻な問題となっている現在、今回参加の学生さんもその多くが県外出身者でした。この道場は、自分が今後どんな医療者になるかを考えるため、地域の現状を見る課外合宿です。

スタッフとして活動した村民は、村の魅力と、医療の中に地域があるのではなく、生活の中に医療があること。また、村民にとって、医療従事者が村にいて、大きな安心・安全を実感していることを伝えることのできた2日間だったと思います。村の姿が学生さんの目と心にと映ったでしょうか。



▲「村の医療と街の医療の違い」を診療所長宮崎医師と協議する



▲参加者同士が親しくなった夜の交流会

最後に…！
学生さんの医療者になる夢、志を陰ながら応援し、今後、大学病院や、山間の診療所などさまざまな場所で活躍されることでしょうか、どこで医療、福祉に従事しようと、患者さん一人ひとりにそっと寄り添ってくれる医療者になってほしいと願っています。

続『馬路村の巨樹名木』⑨



中央下に見える延長60mの魚梁瀬大橋は昭和7年に竣工し、23年に架け替え、水没にともない40年1月に撤去となった。左にあるのが「橋の大杉」である。橋から見えるように説明板がかけられており、「橋ノ大杉 樹高50m 胸高直径161cm 材積93石 樹齢300年 1660年代に…水戸黄門が諸国を廻っていた頃生まれたもの」と書かれていた。建物のある一帯が奈半利川右岸（上流から見て）で、「やなぜ駅」の周辺である。
写真；岡田嘉男氏

ダムの建設にともない魚梁瀬部落は新たに造成された丸山台地（昭和38年11月竣工）へ引っ越した。昭和20年代に電源開発構想がもたらされ、幾多の困難を乗り越えてようやくここにいたった。人々は将来への期待と不安のなかで780年の歴史をもつという土地と決別する。家や畑、見なれた風景はもろろん、時として思い出さえも手放した。

◆ ◆

今の魚梁瀬にも鋼製の立派な橋がかかっているが、旧集落にも魚梁瀬大橋と呼ぶ木製の橋が奈半利川をまたいでいた。「やなぜ駅」で森林鉄道を降り、物資を運搬する引き

込み線がしかれた大橋を渡ると下流側が熊野神社で、そこに杉の巨木があった。人々はそれを「橋の大杉」と命名し、大橋とともに魚梁瀬の玄関口の象徴として親しんだ。大橋を渡りきると学校、営林署、郵便局、公民館などの公共的な建物や商店、人家などが肩を寄せ合うように並び立つ部落の中心地へ向かう。

◆ ◆

昭和35年10月の記録では部落の戸数414戸、人口1,316人とある。

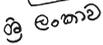
橋の大杉

輪切りが魚梁瀬小学校ホールに

魚梁瀬小学校玄関ホールに橋の大杉の輪切りがあり、世代を受け継いでいく村人の営みを今も見守っているかのようなのである。樹齢260年、伐採昭和39年とある。



馬路村のみなさん元気ですか。 スリランカよりお便りします。

NO.1  

スリランカのこと

インドの下に涙のような形をしている島国がスリランカです。大きさは北海道よりひと回り程小さく、年中熱帯の自然豊かな南の国です。40年程前まではイギリスの植民地でセイロン島と呼ばれていました。

住



地震も台風もないスリランカでは雨風さえ防げればそれでよし、とされ、家は自分で手作りするのが普通です。ですので多くの家は作りかけ。途中で資金がつかたのか、飽きてしまったのか、理由は様々なようですが、いったいつになったら完成するのか、慌てる気配はありません。建材はコンクリートが主です。

象

スリランカを代表する動物といえば、やはり象でしょう。象は物を運ぶ道具としても活躍していますが、野生の象も一部の地域では生息しています。しかし、なかなか凶暴なようで「家を潰された」という話も聞く程です。たまたま、家が象の通り道になってしまうと、人間はどうすることもできず「運が悪かった」とあきらめるしかないのだそうです。



人

人口は2000万人程。シンハラ人とタミル人がほとんどです。肌はこげ茶色でインド人に似ています。だいたいはシンハラ語というこの国だけの言葉を使いますがタミル語や英語も公用語です。シンハラ語で「こんにちは」は「アーユーボーワン」といいます。



ආඥාබෝධන්

追伸

インターネットでもブログというもの毎日更新しています。タイトルは「馬路村の皆さん元気ですか、私は元気です」。時間があるときに、覗いてもらえれば嬉しいです。みなさんお元気で。

ආඥාබෝධන් = 

菊池 史香

インド



私は元気でやっています。あ、『おまんは誰やったぞねえ』と思われた方、失礼しました。菊池史香といます。赤い3輪のモータに乗って、カメラをさげて、うろろうしていた、農協の、あの娘、です。思い出してもらえたいでしょうか。最近、トオドオしいのは、1月からスリランカという外国に来ているせいです。青年海外協力隊という活動に参加して2年間で過ごします。せっかくですのでお便りがてら、この国のことを紹介させてもらうことにしました。質問などがありましたら、役場の人を通じて遠慮なくお便りください。

食



主食はカレーです。3食カレー、本当です。こちらの人、カレー味以外はあまり好きではありません。豆のカレー、じゃがいものカレー、青菜のカレー、チキンのカレー、など、素材によって、少しずつ味が違います。お皿の上にご飯をどさっと盛って数種類のカレーを上に乗せ、指でこねながら食べます。スプーンやお箸は使いませんが、誰も行儀が悪いとはいいません。そういう文化です。

衣



女性はサリーを着ています。サリーは長い1枚の布で、器用に身体に巻き付けて着こなします。スリランカの女性は長い髪を好み、みんな、同じような髪型です。子ども以外に短い髪の人ほとんど見かけません。私も「早くのばしなさい」とよく言われています。

仏

3分の2の人が仏教徒であり世は仏を中心にまわっています。お寺や仏像はいたる場所で見かけますし、お坊さんは最も尊敬されていて、バスにはお坊さん優先席がある程です。満月の日が祝日という理由もこの仏教に由来しています。



馬路村俳壇

雉翔ちし畑にしばらく鎌を置く

野兎の食うてしまつた柚子の芯

缶けりの音ひびきくる青田風

笹舟を作るゆびさき血のじむ

畑を掘る明日はとどく杏苗

根切虫いれる空瓶さがしをり

青葉風バイクの背をふくらます

麦の秋腹をゆらせてランニング

子どもの日早出の母を送りけり

山下るやつと見つけた鯉幟

散りいそぐ満天星どうだんつじ雨あがる

蝶々を待つ縁ひろく風生る

石垣を二匹でのぼる縞の蛇

風薫る少し大きいランドセル

ぢぢばの競いて揚げる大フラフ

走り梅雨田のなき里にくる燕

欄干にならびて乾くだいこ種

宿帖を書くうぐひすの谷渡り

滝音の真つ正面にすわる犬

流れきて汀をぬらす夏落葉

山崎喜久子

中村 朔

山本 美幸

西山 徳裕

小松 健児

中屋 良子

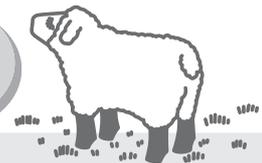
高芝 栄子

氏原 淑

池 蘭子

東谷 晴男

お知らせ



平成22年4月開始

子ども手当・多子軽減事業

◆子ども手当

平成22年度から、児童手当制度にかわって子ども手当制度が始まりました。受給者は中学校修了までの児童を養育する保護者で、所得に関係なく児童1人につき月額1万3千円の手当が支給されます。支給月は児童手当と変わらず、6月・10月・2月の各10日（土・日、祝日の場合は直前の平日）です。

◆多子軽減事業

子育て支援として、多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、満18歳未満の児童（18歳に達する日以降最初の3月31日までの者）を3人以上養育している世帯の第3子以降児であり、かつ、3歳未満児の保育料を軽減するものです。

お問い合わせは

健康福祉課

（電話44-2112）

おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会

本年も10月3日に「第19回おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会」を開催することになりました。

今回も約500名を受け付ける予定です。

みなさまには、大会前日（2日）と当日（3日）の両日ご協力いただかなければなりません、よろしくお願ひします。

—フルマラソン実行委員会—



6月・7月 むらの行事予定

6 月	
1	火 人権相談所(馬路村役場) 10:00~15:00
2	水 たべもの教室(田野町保健センター) 10:00~12:00 バラ風呂(馬路温泉)
3	木 プール開き(馬路小学校)
4	金 親子研修会(魚梁瀬保育所)
5	土 } 安芸地区中学校夏季体育大会
6	日 }
7	月 } 合同宿泊訓練(室戸青少年自然の家) 4・5年生 ひよこクラブ子育てひろば(交流センター) 10:00~11:30
8	火 } 絵本の読み聞かせ(多目的施設) 10:30~11:00
9	水 バラ風呂(馬路温泉)
10	木
11	金 行政相談所(就業改善センター) 10:00~12:00 古紙回収(魚梁瀬)
12	土
13	日 村内一斉清掃
14	月
15	火
16	水 保育所交流会、歯科指導 たべもの教室(田野町保健センター) 10:00~12:00 バラ風呂(馬路温泉)
17	木 自由参観日(馬路小学校)
18	金 乳児健康診査(田野町保健センター) 13:00~受付 魚梁瀬地区ビーチボールバレー大会 狂犬病予防注射
19	土
20	日
21	月 山田養護学校との交流学習会(馬路中学校)
22	火 絵本の読み聞かせ(交流センター) 10:30~11:00 参観日(魚梁瀬小中学校)
23	水 バラ風呂(馬路温泉)
24	木 子宮がん検診(就業改善センター) 9:30~10:30受付 // (多目的施設) 13:00~13:30受付
25	金 1歳6カ月児健康診査(田野町保健センター) 13:00~受付 馬路村教育研究会(ゆずの森加工場) 13:30~ 古紙回収(馬路)
26	土 第6回ケロケロ祭り(多目的施設) 18:30~
27	日
28	月
29	火
30	水 たべもの教室(田野町保健センター) 10:00~12:00 バラ風呂(馬路温泉)

7 月	
1	木
2	金 乳児健康診査(田野町保健センター) 13:00~受付
3	土 夕涼み会(魚梁瀬保育所)
4	日
5	月 救急法講習会(馬路中学校)
6	火 絵本の読み聞かせ(多目的施設) 10:30~11:00 ひよこプール(デイサービスセンター) 13:30~
7	水
8	木 救急法講習会(魚梁瀬小中学校)
9	金 子育てペアレントトレーニング(田野町保健センター) 13:30~15:30 古紙回収(魚梁瀬)
10	土
11	日
12	月
13	火 村内中学校水泳交歓会(馬路) ひよこクラブ子育てひろば(デイサービスセンター) 10:00~11:30 ひよこプール(デイサービスセンター) 13:30~
14	水 たべもの教室(田野町保健センター) 10:00~12:00
15	木 子育てペアレントトレーニング(田野町保健センター) 13:30~15:30
16	金 3歳児健康診査(田野町保健センター) 13:00~受付
17	土 フェスティバル魚梁瀬
18	日 平成22年度 中芸消防大会(田野町)
19	月 海の日
20	火 村内4校終業式 絵本の読み聞かせ(交流センター) 10:30~11:00 ひよこプール(デイサービスセンター) 13:30~
21	水 ポリオ(田野町保健センター) 13:00~受付 村内4校夏季休業開始
22	木 子育てペアレントトレーニング(田野町保健センター) 13:30~15:30
23	金 古紙回収(馬路)
24	土 夕涼み会(馬路保育所)
25	日
26	月
27	火 ひよこプール(デイサービスセンター) 13:30~ 中芸地区小学校水泳記録会(北川小)
28	水 子育てペアレントトレーニング(田野町保健センター) 13:30~15:30
29	木 } 宿泊保育(魚梁瀬保育所)
30	金 }
31	土

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
4 月	2	13	0	15	2	4	0	6	1,049
5 月	1	1	0	2	0	2	0	2	1,049

馬 路 825人、361世帯
魚梁瀬 224人、114世帯
馬路村特別村民 4,568人
(5月31日現在)



村内あちらこちら



4月 影第一住宅完成



4月11日 魚梁瀬観光開き



4月17日 職域ソフトボール大会



4月28日 馬路村農協化粧品工場落成



5月5日 魚梁瀬オートキャンプ場

村のできごと

4月

- 影第一住宅完成
- 4日 馬路観光開き
- 5日 馬路・魚梁瀬保育所入園式
- 7日 村内4校始業式・入学式
- 11日 魚梁瀬観光開き
- 17日 職域ソフトボール大会
- 24日 高知大学医学部家庭医道場
- 26日 第16回馬路地区
スカッシュバレーボール大会(～27日)
- 28日 馬路村農協化粧品工場落成

5月

- 5日 魚梁瀬オートキャンプ場
- 6日 子ども読書週間関連事業
- 7日 むらの案内人養成講座(第1回)
- 12日 新入生歓迎遠足(馬中)
- 18日 交通安全教室
- 22日 魚梁瀬森林鉄道軌道跡みがきあげツアーと
千本山登山(～23日)
- 28日 区長会
むらの案内人養成講座(第2回)

編集後記

「村の新しい力・風」では、4月から村に新鮮な風を送り込んでくれている、教職員と村の職員を紹介しています。すでに、職域ソフトボール大会やスカッシュバレーボール大会などにも意欲的に参加していただき、村民との交流がはじまりました。村は、これから各種イベント・行事が目白押し、活躍を期待しています。

(Y)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷